

II 競技別実施要項

(19) 馬 術 競 技

1 期日

令和2年5月17日（日）

2 会場

奥州市水沢姉体町阿久戸 岩手県馬術連盟 練習馬場

3 日程と競技種別及び種目

競技番号	競技種目	基 準	
第1競技	成年男子馬場馬術競技	FEIセントジョージ賞典馬場馬術課目2009	(予)(得)
第2競技	成年女子馬場馬術競技	FEIセントジョージ賞典馬場馬術課目2009	(予)(得)
第3競技	少年馬場馬術競技	ジュニアライダー個人競技馬場馬術課目2009	(予)
第4競技	成年男子標準障害	H1. 40m以下W1. 60m以下、水濠幅3. 50m以下、13障害以内 速度350m～400m/分、全長約500m	(予)(得)
第5競技	成年女子標準障害	H1. 25m以下W1. 45m以下、水濠幅3. 50m以下、13障害以内 速度350m/分、全長約500m	(予)(得)
第6競技	少年S&H競技	基準表C H1. 1m以下W1. 3m以下、13障害以内 全長600m未満	(予)
第7競技	小障害C飛越競技	基準表239-C H0. 8m W1. 0m 10障害以内	(得)
第8競技	小障害B飛越競技	基準表239-C H0. 9m W1. 0m 10障害以内	(得)
第9競技	障害飛越競技A-1	基準表A238-2. 2 H1. 0m W1. 2m以下、13障害以内	(得)

(予)は東北総合体育大会の予選種目。(得)は市町村対抗の得点競技。

4 出場枠

- (1) 東北総体選手選考種目（以下、予選種目）は上記3内（予）によって行う。
- (2) 市町村対抗競技は上記3内（得）によって行う。
- (3) 市町村対抗競技における各市町村の出場枠については特に設けない。

5 競技方法

- (1) 日本馬術連盟競技会規程最新版ならびに第75回国民体育大会馬術競技会規程を適用し実施する。
- (2) 各種目における要項については上記3表に沿って実施する。

6 参加資格

- (1) 岩手県馬術連盟会員であること。ただし学馬連・高馬連に登録された者も可とする。
- (2) 少年は平成14年4月2日以降平成18年4月1日までに生まれた者とする。
- (3) 同一人馬は1種目1回限りのエントリーとする。
- (4) 予選種目を除いて、出場者が2名未満の場合は実施しない。

- (5) 予選種目に参加する選手は各種別内での出場とする。
- (6) 第9競技に出場した人馬はほかの競技に出場できない。
- (7) 第7・8・9競技のオープン参加は可能とする。
- (8) 当日の追加エントリーは可能とするがオープン参加とする。
- (9) 申し込み後の変更は選手打合せ会前までに申請し、選手打合せ会にて決定する。
- (10) 得点競技のみの参加も可能とする。
- (11) 出場する選手は何らかのスポーツ障害保険に加入していること。

7 参加申込

- (1) 岩手県民体育大会開催要項総則による。
- (2) 様式に従い市町村の責任者がとりまとめのうえ提出すること。
- (3) 参加料（県馬術連盟分）は1人1種目2,000円、少年は1,000円とする。オープン参加は1人1種目3,000円とする。なお、参加料は申込書と同時に県馬術連盟へ納入すること。
- (4) 申込締切は令和2年5月3日（日）までとする。
- (5) 申込先と参加料振込先は以下の通りとする。

〒023-0841 岩手県奥州市水沢真城字中河原2番地 水沢競馬場2階建厩舎

岩手県馬術連盟 事務局 県民体育大会担当 宛

振込先：岩手銀行 水沢支店 普通 0065518 岩手県馬術連盟 会長 佐々木努

※ 振込手数料はご負担ください。

8 表彰

開催要項総則による。各種目3位まで賞状を贈る。

9 連絡事項

- (1) 競技運営は岩手県馬術連盟が委嘱する競技役員で行う。
- (2) 前々日5月15日（金）13時より競技準備を行うため、参加される選手や馬術連盟会員のご協力をお願いします。
- (3) 馬の入厩は5月15日（金）8時30分より、退厩は5月17日（日）19時までとする。
- (4) 入退厩に際しては馬術連盟担当者の指示に従うようお願いします。
- (5) 選手打合せ会は5月16日（土）夕方（予定）より馬術連盟厩舎事務室にて行います。各団体1名の参加をお願いします。
- (6) 競技開始時間等は事前にお知らせいたしますが、当日の状況により変更されることがあります。
- (7) 岩手県競馬組合の行政財産を使用するため、許可のない場所への立ち入りは厳禁とします。また、競走馬調教に支障のないようお願いします。

(8) 防疫

ア 競技参加馬は馬体特徴の記載と馬伝染性貧血検査を平成26年1月1日以降に受け、陰性である証明書が記載された健康手帳を持参・提出すること。

イ 馬インフルエンザ予防注射について、基礎免疫は21日以上2カ月以内（平成20年3月31日以前は2週間以上2カ月以内）の間隔で2回接種後、7カ月以内に最初の補強接種を行い、それ以降は1年以内に継続的に補強接種を受けていなければならない。今回の入厩に当たっては6カ月+21日以内に補強接種（または基礎接種の2回目）を受けていなければならない。

(9) 競技開催中の落馬について

第75回国民体育大会馬術競技会規程に基づき実施しますが、救護医師について委嘱できない場合は、打ち合わせ会にて内容を協議のうえ決定します。未成年の選手について保護者の臨場がない場合は委任状が必要となる場合がありますので必ずご準備ください。

10 東北総体・国体人馬選出方法

(1) 東北総合体育大会出場人馬の選出について

- ア 東北総体・国体の参加意思確認書（様式1）により登録された選手・馬匹の中から選出する。
- イ 各種別と種目により上位2名以内の者から割り当て数に応じて強化委員会が選出する。ただし、権利者が重複して権利を得た場合は次位の者より選出する。
- ウ 馬の選出については、権利獲得者が指名し強化委員会が調整する。ただし馬場馬術は2頭以内とする。
- エ 少年団体競技は少年S&H競技に出場した者から選出する。

(2) 国民体育大会出場人馬の選出について

選手の選出については東北総体の個人競技成績の順位により割り当て数に応じて順次決定する。ただし、同順位者が重複した場合には、標準障害飛越競技出場者を最優先権利者とし、成年女子は以下二段階障害飛越競技の順に選出することとする。馬匹の選出については権利獲得者が指名する。ただし、予選競技に参加していない馬匹を選出した場合は、参考資料（競技成績等）を提出し、強化委員会と協議の上決定する。

(3) 覚書

- ア 予選競技に参加する人馬は、東北総体・国体に参加できる人馬でなくてはならない。
- イ 馬匹の選出については、権利獲得者・監督・強化委員会で出場種目を考慮の上選出する。
- ウ 予選競技に出場した馬匹が東北総体・国体の出場馬に選出された際は協力しなければならない。
- エ 予選競技に参加していない人馬でも過去の競技成績等を考慮して東北総体・国体に選出する場合がある。

11 競技団体連絡先

〒023-0841 岩手県奥州市水沢区真城字中河原2番地 水沢競馬場2階建厩舎

岩手県馬術連盟 担当：理事長 赤澤 赳 (090-4632-8032)

以 上